

代表質問

安心で安全な住みよいまち大牟田へ



市長の政治姿勢について

問 国で議論されている年収103万円の壁問題について、市長の見解を聞きたい。

答 人手不足が社会的課題となる中、働き方改革に向けた政策の議論は必要と考える。

しかし、見直しを行った場合、地方財政への甚大な影響が懸念され、本市も影響を受けると考える。特に個人市民税の急激な減収は、市民サービスに重大な支障を来すと考えられる。このため、103万円の壁の見直しの検討は、地方の意見を踏まえ、行政サービスの基盤である地方税財源に影響がないよう、慎重な議論を強く求めたいと考えている。

問 ロシアが核兵器使用基準を引き下げるなど、核兵器をめぐる状況が緊迫している。

令和7年は、本市が核兵器廃絶平和都市宣言をして40年の節目となるが、行事予定は。

答 より幅広い世代の市民の方が、改めて平和の尊さや戦争の悲惨さを考えていただけるよう、市民参加型のイベントや講演会などを検討したい。

災害に強いまちづくり

問 大規模災害が起きた場合の本市の備えを聞きたい。

答 避難所の備蓄は、福岡県備蓄基本計

画に基づき、避難者数3,000人の1日分の食糧等を備蓄するとした大牟田市備蓄基本方針により、計画的に進めている。内訳は、主食、飲料水、簡易トイレ、毛布などのほか、生理用品、ミルク、紙おむつなどの備蓄も行っている。

問 災害による断水発生時の応急給水対応を聞きたい。

答 本市では、最大で市内13か所に応急給水所を設置する計画としており、ありあけ浄水場と3か所の配水池から加圧式の給水タンク車へ給水し、応急給水所へ運搬することを想定している。

GIGAスクール端末の更新

問 令和7年度以降の新端末の買い替えと旧端末の処分台数、及びその際の適切な端末処分とデータ消去への認識並びに具体的な取組を聞きたい。

答 予備も含め、約9,000台を新端末に更新予定。また、現在の端末は令和2年度に購入したもので、文科省の要領でリユース・リサイクル処理が義務づけられている。起動する端末は、リユース・リサ

イクル処理前に端末管理ソフトでデータを全て消去し、起動しない端末は、専門の業者を選定し、記憶媒体部分の確実な物理破壊を行う予定。

帯状疱疹ワクチン

問 国の審議会における帯状疱疹ワクチンの定期接種化の進捗を聞きたい。

答 国の審議会で接種費用を公費で助成する定期接種化に向けた方針が示された。

定期接種化された際には着実に取組を進めたい。



し尿処理手数料改定の方向性

問 物価高で市民生活が厳しい中、改定を検討する理由は。

また、第1段階の改定時期は令和9年4月となっているが、なぜ今改定に向けた提案をするのか。

答 し尿処理費用に係る一定の負担割合、下水道使用者や浄化槽設置者との費用負担の公平性、県南近隣市との比較などを踏まえ、今後、改定の必要があるものと考えている。

また、手数料改定は利用者の負担増となるため、十分な周知期間と丁寧な説明を行う必要があると考えている。